



〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

天草畜産共進会が開催される

去る9月27日(火)に、天草家畜市場において第44回天草畜産共進会が開催されました。肉用種牛の部、飼料作物の部について出品があり、多くの関係者が出席し大いに賑わいました。天草黒牛の素晴らしい繁殖牛たちが勢揃いし、いずれも発育良好で手入れも行き届いているとの講評もありました。また、飼料作物の部ではサイレージが23品、乾草が7品の出品がありどれもよく調整されているとの講評がありました。



審査の様子

厳正な審査の上で各部門の牛及び飼料作物の表彰がされ、1部から2頭、2部から2頭、3部から1頭、4部から1組3頭の合計8頭、サイレージ1品及び乾草1品が天草地域の代表となり、第11回熊本県畜産まつりに出品されます。天草地域の代表牛が上位に入賞すること、また今後の天草黒牛の更なる発展を祈念しております。

天草大王農家の巡回調査の実施

熊本県では、熊本県高品質肉鶏推進協議会が主体となって毎年天草大王の巡回調査を実施しています。今年度も9～10月に管内の大王農家全7戸に立入り、振興局や畜産課等と共に調査を実施しました。

調査内容は飼養状況や体重測定等様々ですが、当所としては飼養衛生管理基準の遵守状況調査と衛生指導、さらにニューカッスル病のワクチン抗体保有状況の検査や糞便中の寄生虫検査を実施しています。特に今年度は新規就農農家が1戸あり、飼養衛生等について細かい指導を行いました。

今後も生産者や各機関と連携し、大王の発展のため尽力していきます。



体重測定の様子

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」



高病原性鳥インフルエンザの台湾における発生

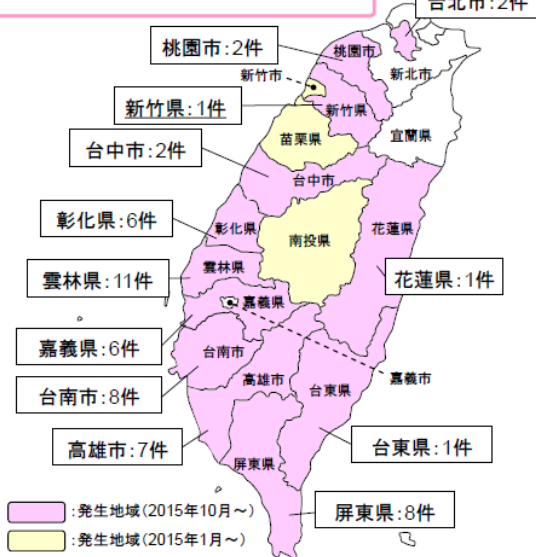
平成28年8月17日に台湾において高病原性鳥インフルエンザ(以下、本病)が発生したとの報告がありました。

同国においては、昨年10月から本年9月22日までに55件の本病の発生があり、また、フランスやカナダなどのその他の国においても、本年7月以降に発生が確認されています。

国内では平成27年度以降の発生は確認されていませんが、このような状況から、国内への本病ウイルスの侵入するリスクは依然として高いものと考えられます。

つきましては、本病の発生を未然に防ぐため、養鶏農家の皆さまにおかれましては、飼養衛生管理基準の遵守の再徹底をお願いします。

発生件数(2015年10月以降):55件※



2016年9月22日現在 農林水産省HPより 一部抜粋

高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間

今年も10月になり、渡り鳥が本格的に飛来する時期が近づいてきました。本県では、通常より感染リスクが高い11月1日~4月30日までを「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」とし、本病の侵入防止及び万一の発生時のまん延防止対策を強化しています。

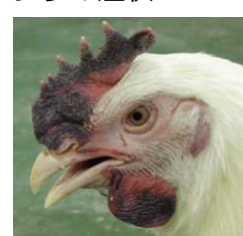
上記のとおり、近隣諸国において本病の発生が認められているほか、ロシア連邦において野鳥から本病のウイルスが検出されたとの報告がありました。過去においてもロシア連邦で本病のウイルスが検出されたあと、18ヶ月以内に朝鮮半島および日本で検出された事例が2回あり、本国での本病の発生が危惧されます。

家畜保健衛生所としては、家きん飼養者へ飼養衛生管理基準の遵守について指導を行い、ウイルス侵入防止による発生予防に対策を講じています。しかし、高病原性鳥インフルエンザを疑うような症状、死亡羽数の増加などを発見された場合は、遅滞なく家畜保健衛生所までご連絡ください。

高病原性鳥インフルエンザの症状



症状がなく急死



とさかの出血

農研機構 動物衛生研究部門HPより

海外悪性伝染病発生状況

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	モンゴル	7月16日	牛	A型
高病原性鳥インフルエンザ	台湾	8月17日	家きん	H5N2
	中国	8月25日	家きん	H5N6

10月1日現在